

の み

Nomi City News Letter

令和2年2月1日

能美市合併15周年！



～合併15周年記念企画～ **ボクの名前をかंगाえて！**

候補① **こひぼ**

「小さい」+「ひぼ能ん」。現在、一番よく呼ばれている通称です。

候補② **ひぼ市**

「ひぼ能ん」と「ゆず美ん」と「ひぼ市」を合せると「能美市」となります。

候補③ **ぽぼ能ん**

カバの英語ヒボボタマスから。ひぼ能んと一字違いです。

市のホームページ、市役所本庁舎、寺井・根上窓口センター、ふれあいプラザで投票受付中です！人気投票で一番票の多い名前に決定します。

投票期間 **2.14** まで

ライフル射撃・平田しおり選手が銅メダル獲得の喜びを報告

第14回アジア射撃選手権大会女子ライフル3姿勢競技で銅メダルを獲得した平田しおり選手（大成町出身、明治大学2年）が12月27日、市役所を訪れ、喜びを報告しました。報告会では、根上中学校時代の同級生や明治大学校友会石川県支部のメンバー、井出市長から祝福の気持ちを込めて花束が贈呈されました。平田さんは、「皆さんの期待に応えられるように、精一杯練習を重ねていきますので、応援よろしくお願いします」と決意を示しました。



同級生から花束を贈られ笑顔を見せる平田選手。報告会では銅メダルを記念して作成した等身大パネルにサインを入れていただきました。



スポーツ特別賞受賞

1月12日に開催した成人式の式典前に、能美市表彰スポーツ特別賞の贈呈式が行われました。

「夢」パネル設置

市役所本庁舎正面玄関に今後もさらなる活躍を期待し、市に大きな夢を与えてくれた平田しおり選手と鈴木雄介選手の写真パネルを設置しました。



感謝を胸に新たな一歩 能美市成人式

1月12日、令和2年能美市成人式が根上総合文化会館で行われ、新成人599人の新たな門出を祝福しました。会場では、晴れ着に身を包んだ新成人が友人や恩師との再会を喜んでいました。

式典では、井出市長が励ましの言葉を贈り、新成人を代表して棚田大輔さんが司会を、北村海飛さん、中村杜宇子さんが成人宣言を述べ、大杉孔太郎さんが感謝の手紙を披露しました。また、西田宇成さん、新田みちるさんが謝辞を述べ、大人としての決意を新たにしました。

式典後には、成人式実行委員が中心となって作成した、学生時代の思い出のライドショーや恩師からのお祝いのメッセージが上映されると、会場内から歓声が沸き起こり、大いに盛り上がりました。また、市が作成した、能美市で暮らす魅力を伝えるPR動画も上映されました。



1会場入り口で写真撮影する新成人 2成人宣言 3恩師と記念撮影 4恩師からのメッセージを見つめる新成人



保護司として活動 平野さんと近藤さんが法務大臣表彰

長年にわたり更生保護活動に尽力された功勞により、平野俊也さん（牛島町）と近藤悦子さん（粟生町）が法務大臣表彰を受賞しました。12月12日、2名は市役所を訪れ、井出市長にこれまでの活動と受賞を報告しました。



非行や罪を犯した人の更生援助や犯罪防止活動に尽力した平野さん（左）と近藤さん（右）

地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰

12月9日、宮竹小学校学校運営協議会が令和元年度「地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰」を受け、代表して山口校長が井出市長に報告しました。市内小学校では平成29年度からコミュニティ・スクール事業を導

入しており、地域と学校が連携・協働して「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。報告会では、たくさんの方が連携・協働していることや学校の特色に応じた創意工夫ある活動をしていることなどを話しました。

競歩指導者の内田さんが勲功章

競歩指導者としての功績が認められ、内田隆幸さん（福岡町）が12月、日本陸上競技連盟から表彰を受けました。内田さんは鈴木雄介選手を中学時代から指導した恩師であり、現在は愛知製鋼陸上競技部で山西利和選手をはじめとする実力者をコーチングしています。1月8日、内田コーチは市役所を訪れ、井出市長に自身の表彰とともに、日本陸連の年間表彰



表彰状を手にする内田コーチ（左）と井出市長

市役所で筆談講座を開催しました

12月18日、石川県登録要約筆記者の得永篤子さん、吉田善江さんを講師に迎え、市役所で職員を対象とした筆談講座を開催しました。分かりやすい言葉で簡潔に書くことや相手



相手に伝わるための工夫を考える職員ら



能美市の学校全体が地域と連携・協働していることが評価されたと話す山口校長

防災士の西出さん 知事表彰を報告

能美市防災士連絡協議会副会長の西出紀代美さん（下ノ江町）が自主防災組織等知事表彰を受賞し、1月9日、市役所を訪れ井出市長に喜びを報告しました。西出さんは、「能美市民防災ネットワーク（当時の名称…能美市災害ボランティアネットワーク）」についても立ち上げから関わり、副委員長として尽力されています。また、能美市初の女性防災士として、下ノ江町内会の防災訓練での講演のほか、所属外の自主防災組織でも講演を行うなど、地域防災力の向上に貢献されています。



「自分たちで身を守ることが大切。勉強したことを伝えていきたい」と話す西出さん(左)

歳末助け合いへ 集まる善意の心

北陸電力小松支店が 能美市に食材231キロを寄贈

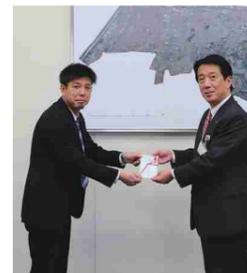
家庭に眠る食材を集め、必要としているところへ提供する「フードドライブ」の取り組みで、北陸電力株式会社小松支店がお米や野菜、飲料、災害備蓄品などの食材231キロを能美市へ寄贈しました。食材は従業員約150名に呼びかけて集まったものです。12月18日、市役所で贈呈式が行われ、荒木裕幸支店長が井出市長に食品の一部を手渡しました。食材は市内の子ども食堂や社会福祉協議会の支援事業などに活用されました。



食材を井出市長に手渡す荒木支店長（中央）
贈呈式には子ども食堂や社会福祉協議会の関係者が参加しました。

連合石川かが地域協議会が 歳末助け合い街頭募金

12月23日、連合石川かが地域協議会が市役所を訪れ、同月に実施した歳末助け合い街頭募金で協力いただいた寄附金9万円を井出市長に手渡しました。



能美市の社会福祉に役立てていただきたいと寄附金を手渡しました。

歳末助け合い入札展益金贈呈式

12月25日に寄附金の贈呈式が行われ、収益金に市商工会の寄附金20万5千円を加えた98万689円が、主催者代表で市美術作家協会の山岸大成理事長から井出市長を経て、市共同募金委員会の田上好道会長に手渡されました。寄附金は、「歳末お見舞い金」として贈られました。



贈呈式に参加した皆さん

金沢学院大学・金沢学院短期大学 との連携推進会議を初めて開催

12月18日、市が包括連携協定を結んでいる金沢学院大学・金沢学院短期大学と初めて連携推進会議を開催しました。

会議では今年度、連携事業を進めている「U・I・Jターン就職促進」「みんなのでつくる博物館プロジェクト」「糖尿病学習会」の3つの事業の概要や進捗状況、来年

度の連携事業について市の担当者が説明し、意見交換を行いました。

会議は市役所本庁舎で行われ、井出市長は「3つの連携事業は、能美市の大きな課題解決につながるのではないかと。学生に能美市に来てもらえるような顔の見える連携にしていきたい」と期待を込めました。



会議の冒頭であいさつする井出市長

「第2回企業訪問ツアー」開催

市内企業の研究とキャリア形成の機会提供として、金沢学院大学生を対象に「第2回#KnowMe能美ツアー」を、金沢学院大学「能美の企業の魅力、発見ツアー」を開催しました。

12月4日に経営情報学部
の土屋雅一教授のゼミの学
生10名が小松マテーレ株式

会社を訪問。炭素繊維素材を用いたファブリック・ラボトリー「FabO（ファーパー）」で、素材加工のプロセスを学び、さまざまな附加值が備わった生地に触れました。また、素材の製造現場も見学しました。



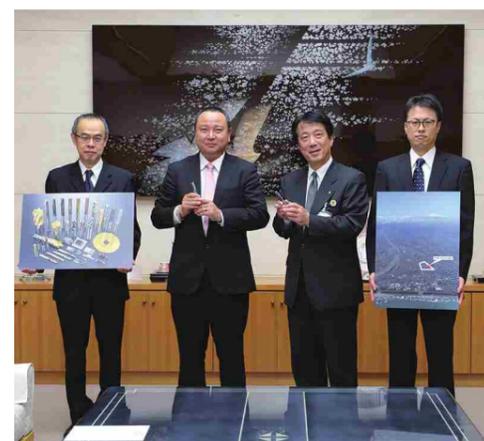
参加した学生からはさまざまな素材の機能性の高さに感嘆の声が上がりました。

(株)オンワード技研が 福島グランパークに進出

能美市吉原町でコーティング受託加工を手掛ける株式会社オンワード技研が現在整備を進めている福島グランパークに新本社工場を建設することを決定し、1月8日に進出表明を行い、用地譲渡に関する覚書を締結しました。

株式会社オンワード技研は昭和61年に創業。現在の社屋が手狭になってきたことから、新社屋建設による業務効率化を図るとともに、福島グランパークの交通アクセスの優位性を活用し、更なる全国の顧客獲得を目指すものです。

福島グランパークへの進出表明は、昨年の
濫谷工業株式会社に続いて2社目となります。



左から、表正浩総務経理部長、川島文志代表取締役社長、井出市長、山田紀幸製造部長

原動機付自転車等 オリジナルナンバープレート完成！

2月3日
交付開始

2月3日(月)からオリジナルナンバープレートの交付を開始します。原動機付自転車等の新規登録または通常のプレートから交換をご希望の方は申請してください。

オリジナルナンバープレートの交付について

- ・交付申請開始日：2月3日(月) 8時30分から申請後、即時交付します。
- ・交付申請場所：税務課、寺井・根上窓口センター
- ・交付申請受付時間：8時30分から17時15分まで

手続きに必要なもの

【新規登録】

1. 所有者および使用者の印鑑（代理人が申請する場合は申請書に所有者の押印が必要）
2. 申請する方の身分証明書（運転免許証等）
3. 販売（または譲渡）証明書（押印のあるもの）
4. 廃車証明書（譲受けまたは転入の場合のみ）
5. 自賠責保険証

【交換】

- 上記1、2、5に加えて
6. 使用中のナンバープレート
 7. 標識交付証明書

完成したデザイン



※デザイン上のナンバーは仮のものです。

対象車種 下記の全車種

車種	排気量・定格出力	ナンバープレートの色	交付枚数	ひらがな表示
原動機付自転車	総排気量 50cc 以下 または定格出力 0.6kw 以下のもの	白色	370 枚	の
	総排気量 90cc 以下 または定格出力 0.6kw 超 0.8kw 以下のもの	薄黄色	20 枚	き
	総排気量 90cc 超 125cc 以下 または定格出力 0.8kw 超 1kw 以下のもの	薄桃色	80 枚	も
	ミニカー、 三輪以上で総排気量 20cc 超 50cc 以下 または定格出力 0.25kw 超 0.6kw 以下のもの	薄青色	10 枚	あ
小型特殊自動車		薄緑色	20 枚	み

注意事項

- ・500枚限定です。
- ・交付申請の際に、「オリジナルナンバープレート」か「通常のナンバープレート」を選択してください。
- ・「オリジナルナンバープレート」の番号は受付順に付番されます。番号の指定はできません。
- ・「オリジナルナンバープレート」対象車種の新規登録またはすでにお持ちのナンバープレートとの交換は無料です。
- ・オリジナルナンバープレートに交換しますと、番号が変更となります。番号の変更に伴う自賠責保険の変更手続き等については、ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・交換の場合、使用中のナンバープレートを返却してください。紛失等により返却できない場合は150円の弁償金がかかります。
- ・納税者が能美市で住民登録されていない方は住所が確認できるもの（運転免許証等）が必要です。

防火・防災への決意新たに 能美市消防団出初式

1月5日、新年が火災のない1年であることを願い、新春恒例の「能美市消防団出初式」が能美市防災センターで開催されました。団員が消防団としての士気高揚と職務遂行の決意を新たにしました。



市長・団長・消防長が各団員の服装、姿勢、態度を確認します。

- 表彰者（敬称略）
- 退職消防団員報償 田畑勉
 - 石川県定例消防表彰 功労章 西出淳（能美市消防団）
 - 能美市消防表彰 永年勤続功労章 中川晋吾（根上分団） 中村峰密（根上分団） 精勤章 山崎健（辰口分団） 脇本康之（辰口分団） 本吉俊介（辰口分団） 上野大輝（寺井分団）



新春の空に向けて勢いよく放水。空高く上がる水柱に、団員一同は防火・防災への決意を新たにしています。

消防団員を募集しています

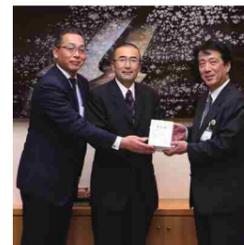
消防団員は、普段仕事を持ちながらも「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、災害発生時や訓練時には自宅もしくは職場等から出勤して活動します。あなたも消防団員として、まちの防災の担い手になりませんか。18歳以上で市内にお住まいか、お勤めの方であればどなたでも入団できます。詳しくは消防本部までお問い合わせください。

問/消防本部庶務課 (☎ 58-4119)

一人ひとりの思いを込めて 台風被災地支援義援金を届けました

浜小学校のまさご児童会が11月14日と15日の2日間、登校時に「ワンコイン募金活動」を行いました。活動は、被災地のために自分たちができることを児童会で考えて行ったもので、集まった義援金2万7592円は根上窓口センターに預けられました。

「令和元年台風第15号千葉県災害義援金」
「令和元年台風第19号災害義援金」
能美市に寄せられた義援金（12月1日～1月8日受付分）
□ 公共施設窓口受付分（5万円以上）のみ商業協同組合様
ほか4件で合計155,099円は、日本赤十字社能美市地区を通じて被災地へお届けします。



のみ商業協同組合の佐田副理事長（左）、石川理事長（中央）、井出市長（右）



窓口センター職員に義援金を手渡す浜小学校 まさご児童会の皆さん

事長が市役所を訪れ、日本赤十字社能美市地区へ7万6507円を寄託しました。義援金は組合に加盟する93店舗が、昨年11月から募金箱を設置し、来店者から募ったものです。石川理事長は「組合として少しでもお役に立てば」と話しました。

昨年も、確定申告をされた半数以上の方が利用しています

ネットなら便利！24時間確定申告

申告書は、国税庁ホームページで作成できます

1 「国税庁ホームページ」へアクセス

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、所得税や消費税の申告書、青色申告決算書・収支内訳書などを作成することができます。

2 申告書の作成

画面の案内に従って金額などを入力するだけで申告書が作成できます。

3 e-Tax で送信して提出

作成した申告書等（データ）は、「マイナンバーカード」と「ICカードリーダライタまたはマイナンバーカード対応スマホをお持ちの方」または「税務署発行のID・パスワードをお持ちの方」は、同コーナーの画面上からそのまま e-Tax で税務署に送信（申告）することができます。

👉 ネットを利用して作成すると便利！

- ・24時間いつでも利用可能です。
- ・税務署に行く必要がありません。
- ・自動計算されるので、計算誤りがありません。
- ・申告書等を作成途中であっても、データを保存することによりいつでも作業を再開できます。
- ・一度作成し保存した申告書等のデータは、翌年以降の申告書等を作成する際に利用できます。

e-Tax コーナー設置

自宅で e-Tax を利用できない人に対し、e-Tax コーナーを設置します。マイナンバーカードをお持ちください。確定申告書の入力作成はご自身でお願いします。

日時 2月17日(月)～3月16日(月)
9時～15時 ※土・日・祝日は除く

場所 市役所本庁舎1階大会議室

スマホでスマート申告！

給与所得がある方、年金収入や副業等の雑所得がある方などは、スマホで申告書を作成できます。

国税庁ホームページのスマホ専用画面から申告書を作成する際は、収入や適用を受ける控除についてのいくつかの質問に「はい」か「いいえ」でお答えいただき、該当する項目に金額を入力することで、簡単に申告書の作成ができますので、ぜひ活用ください。

スマホで作成した申告書の提出方法

① 「ID・パスワード」または「マイナンバーカード及びマイナンバーカード対応のスマホ」をお持ちの方は、そのまま e-Tax で税務署へ送信（申告）することができます。

② 「ID・パスワード」または「マイナンバーカード及びマイナンバーカード対応のスマホ」をお持ちでない方は、作成したデータをご自宅やコンビニのプリンタで印刷し、郵送等で提出することができます。



▲申請書の作成はこちらから！

次の人は小松税務署での申告をお願いします

- ・住宅ローン控除など住宅に関する特別控除を受ける人
- ・土地や建物を売った人
- ・株の売買や先物取引の申告をする人
- ・青色申告をする人
- ・収支内訳書の書き方の相談をしたい人
- ・災害などで雑損控除を受ける人
- ・国外居住親族に係る扶養控除を受ける人
- ・亡くなった人の確定申告をする人
- ・山林所得がある人

公的年金を受給している人へ

公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、その年中の公的年金等にかかる雑所得以外の所得金額の合計額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要ありませんが、年金の源泉徴収票に記載されているもののほかに、控除できるものがあれば、所得税の還付申告をすることができます。

確定申告書および 市民税・県民税申告書の作成相談

年金受給者と給与所得者を対象に、所得税の還付申告書、確定申告書、市民税・県民税申告書の作成相談を行います。スムーズな申告手続きを行うために、申告書に添付する収支内訳書や医療費控除の明細書は、事前に作成していただきますようお願いいたします。

なお、作成した申告書は、その場で提出することができます。

■確定申告書作成相談

受付日 2月17日(月)～3月16日(月)
※土・日・祝日は除く

受付時間 9時～16時

場所 市役所本庁舎 1階大会議室
※市民税・県民税の申告書作成相談も同時に受け付けます。

■臨時申告受付窓口を開設

交通手段がないなどの理由により、本庁舎への来庁が困難な人を対象に、臨時申告受付窓口を開設しますのでご利用ください。

◇根上窓口センター（2階研修室）

受付日 2月26日(水)・28日(金)・3月2日(月)
受付時間 9時～12時

◇寺井地区公民館（1階101会議室）

受付日 3月4日(水)・6日(金)・9日(月)
受付時間 9時～12時

※マイナンバーカードの出張申請受付も同時に行います。詳しくは11ページをご覧ください。

所得税の確定申告が必要な人

平成31年1月から令和元年12月までの期間で事業所得（農業・営業等）や不動産所得がある人

【サラリーマンで次のいずれかに該当する人】

- ・給与の収入金額が2000万円を超える人
- ・給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人
- ・2か所以上から給与の支払いを受け、主たる給与以外の給与の収入額と各種所得金額の合計額が20万円を超える人

市民税・県民税の申告が必要な人

令和2年1月1日現在、能美市内に住所があり、次の項目に該当する人

※確定申告をした場合は、市民税・県民税の申告は不要です。

【所得があった場合】

- ・給与支払報告書が勤務先から能美市に提出されていない人
- ・主たる給与所得の他に20万円以下の所得があった人
- ・雑損控除、医療費控除、社会保険料控除、寡婦（寡夫）控除などを受けようとする人
- ・前年の途中で退職し、再就職していない人
- ・非上場株式の配当があった人



問い合わせ
税務課 (TEL 58-2206)

【所得がなかった場合】

- ・国民健康保険の加入者（保険料の軽減を受ける場合に必要です）
- ・所得証明書が必要な人
- ・どなたの扶養にもなっていない人

☑申告の持ち物チェックリスト

- 印鑑（認印可、スタンプ式不可）
- 申告者本人の個人番号および身元確認できる書類（マイナンバーカードなど）
- 前年中の収入を明らかにできる書類（給与所得や公的年金等の源泉徴収票（原本）など）
- 本人名義の振込口座の分かるもの（還付金が生じる場合）

【社会保険料控除を受ける人】

国民健康保険税・国民年金保険料・介護保険料、後期高齢者医療保険料、その他の社会保険料などの領収書もしくは納付証明書

【生命保険料控除を受ける人】

生命保険料（一般分・個人年金分・介護医療分）の控除証明書

【地震保険料控除を受ける人】

地震保険料、旧長期損害保険料の控除証明書

【障害者控除を受ける人】

障害者手帳（本人または扶養家族に該当する人が障害者の場合）、市が発行する障害者控除対象者認定書（65歳以上で要介護認定を受けている場合）

【医療費控除を受ける人】

医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書（明細書は、病院ごと、人ごとにとまとめ、それぞれの合計額が分かるように作成し、申告してください）

【寄附金控除を受ける人】

受領書、領収書など

国民健康保険税の軽減／後期高齢者医療保険料の軽減／介護保険料の算定／保育料の算定／児童扶養手当の給付／市営住宅の入居手続き／各種証明書の発行など

確定申告や市民税・県民税の申告を行わないと、次のサービスなどを適正に受けられない場合があります。

税の申告をお忘れなく

**この機会にマイナンバーカードを作りましょう！
 マイナンバーカード出張申請受付を行います**

問 / 市民窓口課 (☎ 58-2213、FAX 58-2293)

下記の日程で受付を行います。受付後、1か月程度でマイナンバーカードは「本人限定受取」の郵便で送付されます。

○出張申請受付

受付会場	受付日	時間
根上総合文化会館 (まなびフェスタ同日開催)	2月16日(日)	9時～16時30分
寺井地区公民館	2月23日(日)	9時～12時
辰口福祉会館	3月8日(日)	9時～12時

○確定申告会場での出張申請受付

受付会場	受付日	時間
根上窓口センター	2月26日(水)・28日(金) 3月2日(月)	9時～12時
寺井地区公民館	3月4日(水)・6日(金) 9日(月)	9時～12時

○申請できる人

- ・能美市に住民登録のある方
- ・本人が会場に来ることができる方

※15歳未満の方などは、本人と法定代理人の方が一緒に来ることができる方のみとなります。

○当日お持ちいただくもの

- 通知カード
- 本人確認ができる書類(原本)
下記Aから2点またはA・Bから1点ずつ



A	運転免許証、旅券、住民基本台帳カード(写真付き)、身体障害者手帳、運転経歴証明書(交付年月日が平成24年4月1日以降のもの)、特別永住者証明書、在留カードなど
B	健康保険証、介護保険証、医療受給者証、年金手帳、各種年金証書、社員証、学生証、学校名が記載された書類等で、「氏名・生年月日」または「氏名・住所」が記載されているもので市長が適当と認めるもの

※Bから2点でも受付できますが、その場合、通知カードの添付が必須です。
 ※15歳未満の方などに同行する法定代理人も本人確認書類が必要です。代理権の確認書類(戸籍謄本など。ただし、同一世帯の親権者などは不要。)もご用意ください。

- 顔写真
縦4.5cm×横3.5cm 1枚、最近6か月以内に撮影、無帽、正面、無背景のもの(裏面に氏名と生年月日をご記入ください) ☆当日会場写真撮影も可能です
- 住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
※返納が必要です

マイナンバーカードや住民基本台帳カード(住基カード)の電子証明書の有効期限をご確認ください

マイナンバーカードや住民基本台帳カードをお持ちの方で、確定申告等に電子証明書をご利用の方は、有効期限をご確認ください。住基カードの有効期限が切れている場合は、マイナンバーカードの申請をお願いします。
 ※マイナンバーカードや住基カードの有効期限と電子証明書の有効期限は異なりますのでご注意ください。

マイナンバーカード受け取りの休日窓口

日時 2月9日(日)、23日(日)
9時～16時

場所 市役所本庁舎 市民窓口課
 ※交付場所が寺井・根上窓口センターになっている方で、休日窓口(市民窓口課)での受け取りを希望される方は、4日前までに市民窓口課へご連絡ください。

**児童手当
2月定例支給について**

問 / 子育て支援課 (☎ 58-2232、FAX 58-2293)

児童手当及び特例給付については、前月分までの手当を、毎年度6月、10月、2月の原則10日に受給者の口座に振り込みます。通帳記帳によりご確認ください。(支給月の10日が土曜日、日曜日および国民の祝日の場合は、直前の平日に支給します。)

6月中に提出が必要な現況届が未提出の方や不足書類があるため申請が保留になっている方は手当が差し止めになりますので、お早目にご提出ください。

手当の月額

- ・0歳から3歳未満 1万5,000円
 - ・3歳から小学校修了前 1万円
(第3子以降は1万5,000円)
 - ・中学生 1万円
- ※受給者の所得が制限額を超える場合は、月額5,000円になります。(特例給付)
 ※18歳以下の児童(18歳到達後最初の3月31日まで)から第1子と数えます。

**法務局が法定相続人を証明
相続登記はお済みですか？**

情報発信元 / 税務課 (☎ 58-2206、FAX 58-2292)

不動産の相続登記を行わず、登記名義を2世代、3世代と放置しておくと、相続人の数が増え、所有者を特定することが困難となり、結果的に所有者不明土地となってしまうケースが多くなります。

相続登記がお済みでなかったら、不動産の所在地を管轄する法務局に申請してください。

**「法定相続情報証明制度」で
手続き時の戸籍謄本一式が不要に**

平成29年5月からスタートした「法定相続情報証明制度」は、相続人から提出された必要書類を法務局が内容を確認して、法定相続人が誰であるのかを法務局(登記官)が証明する制度です。

この制度を利用すれば、相続登記はもちろんのこと、預貯金の払い戻しや相続税の申告等の各種相続手続きで戸籍謄本一式の提出が不要となり、とても便利です。詳しくは法務局へお気軽にお問い合わせください。

▶お問い合わせ
 金沢地方方法務局小松支局 (☎ 22-6301)
 (8時30分～17時15分、土・日曜日・祝日休み)

**国民年金保険料は
口座振替がお得です**

情報発信元 / 保険年金課 (☎ 58-2236、FAX 58-2293)

国民年金保険料の納付には、口座振替をご利用になります。口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関へ行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、当月分保険料を当月末に引き落とすことで早割となり、月々50円(年間600円)お得になります。さらに6か月分・1年分・2年分を前納することで割引額が大きくなります。

令和2年度分の前納制度の口座振替申込締切日は、2月28日(金)です。ご希望の方は、納付書または年金手帳、預金通帳、金融機関届出印をお持ちのうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。保険年金課、寺井・根上窓口センターでの受付も可能です。

※その他、納付書やクレジットカードでの前納にも割引があります。

▶問い合わせ 小松年金事務所 (☎ 24-1791)

**防災行政無線を用いた
情報伝達訓練を行います**

問 / 危機管理課 (☎ 58-2201、FAX 58-2290)

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり全国瞬時警報システム(Jアラート)(※)を用いた訓練を行います。

(※) Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

▶ご注意 災害などにより訓練の実施が困難であると判断された場合は中止となります。

- (1) 訓練実施日時(令和元年度日程)
第4回 令和2年 2月19日(水) 11時
- (2) 訓練で行う放送試験

市内の屋外スピーカーとご家庭の戸別受信機から、一斉に、次のように放送されます。

【放送内容】

(上りチャイム音)「こちらは、能美市役所です」「これは、Jアラートのテストです」を3回放送
 (下りチャイム音)

**令和2年4月1日採用
能美市国際交流協会職員募集**

申・問 / 観光交流課 (☎ 58-2211) 〒923-1198 能美市寺井町た35番地

募集職種	採用予定人数	勤務時間	勤務場所	休日	受験資格・その他
事務職員	1名	週5(火～金と土・日いずれか) 9時15分～18時 (休憩60分)	能美市国際交流協会 (寺井地区公民館内)	月曜日、土・日いずれか、国民の祝日、年末年始	・昭和45年4月2日以降に生まれた人 ・能美市またはその周辺に居住する通勤可能な人 ・パソコン操作(ワード・エクセル)ができる人 ・日本国籍を有しない人も受験可(ただし、日本語で事務作業ができる人)

- 業務内容…一般事務全般に従事(事業等の企画・運営、連絡調整、資料作成、会計処理など)
- 申し込み方法…2月20日(木)までに(必着)、市販の履歴書(JIS規格A3版)に必要事項を記入の上、観光交流課へ提出してください。
- 試験について…一次試験が書類選考、二次試験が面接です。(日程等は、申込者に直接連絡します。)

期 = 日時、開催日、期間 所 = 場所 対 = 対象 定 = 定員 費 = 費用、料金 持 = 持ちもの
 締 = 申し込み締め切り 申 = 申し込み 問 = 問い合わせ ☎ = 電話番号 ☎ = ファクス番号 ✉ = Eメールアドレス
 講座・催しなどで特に記載のないものは、どなたでも参加（申し込み）可能、料金は無料です。

このコーナーでは、催しや募集情報など、市に関わるさまざまな情報を掲載しています。



ひきこもり家族教室

期 ① 2月12日(水)15時～17時 ② 2月28日(金)14～16時 所 南加賀保健福祉センター(小松市園町又4番地)
 内 ①講話「ひきこもりの背景とその対応について(仮題)」・意見交換会
 講師:加賀こころの病院 院長(児童精神)棟居 俊夫 先生
 ②講話「ひきこもり当事者からのメッセージ」(ひきこもりサポーター2名) / 情報提供「社会資源について」(こころの健康センター職員) / 意見交換会
 締 ひきこもりや不登校で悩んでいる家族、支援者
 開催前日までに、電話でお申し込みください。
 申 石川県南加賀保健福祉センター健康推進課 (☎22-0796)

グループ相談会のお知らせ

発達障がいなど気になるお子さんの悩みをグループ相談会で話してみませんか?
 「グループ相談会」では、発達障がい児の子育て経験者が皆さまに寄り添って、お話を伺い、必要な情報をお届けします。ひとりで悩まず、安心して、お越しく下さい。
 期 2月21日(金)10時～12時
 所 辰口福祉会館 301・302号室
 締 発達障がい・その傾向のあるお子さんの保護者
 費 無料、事前申し込み制 締 2月10日(月)
 相談員:石川県在住のペアレント・メンター(「ペアレント・メンター」とは、発達障がいの子どもを育てている同じ立場の親で、相談にのるための研修を受けた者です)
 申 石川県発達障害者支援センター「パース」内ペアレント・メンター相談会担当 (☎076-257-1918、☎076-257-1916)
 相談される方の人権を尊重し、相談中に知りえた事項に関しては、他者に漏らすことはありません。

子どもに診断がでた。どうしたらいいのだろう

専門家に相談する前に情報が欲しい

子どもに向いている学校は、どこだろう

このつらい気持ちをわかってくれる人に話したい!

九谷焼資料館2月の催し

◆第16回石川県陶芸協会展
 九谷焼の吉田美統氏、武腰敏昭氏や大樋焼の大樋陶治斎氏など石川県を代表する陶芸作家で構成する県陶芸協会の作家作品34点を展示。
 期 3月15日(日) 所 緑の間
 ◆特別企画展「青い九谷～染付の展開～」展
 欧米で「ブルー&ホワイト」、中国で「青花」とも呼ばれる染付磁器の技法は、中国から伊万里焼を経て、九谷焼に伝わり、「藍九谷」の呼称で江戸時代から現代に至るまで制作され続けています。その展開を示す当館の研究資料コレクションを中心に染付の展開を示す約40点を展示。
 期 3月15日(日) 所 紫の間
 ◇常設企画展「紺青の間」「朱赤の間」「黄色の間」はあわせてご覧になれます。
 料 一般430円・高校生以下無料(浅蔵五十吉美術館と共通券です)九谷焼資料館 (☎58-6100)

女性の就職・再就職を応援します!

面接マナー & 身だしなみ講座

日時 2月6日(木) 10:00～

場所 寺井地区公民館

第1部:面接マナー講座
話し方のコツや面接に役立つ仕草などを学びます。
講師 岡田 早代子氏 (キャリアコンサルタント)

第2部:身だしなみ講座
第一印象をよくするメイクテクニクを学びます。
講師 石川 万里子氏 (ビューティーアドバイザー)

コミュニケーション力アップセミナー

日時 2月26日(水) 10:00～12:00

場所 寺井地区公民館

講師 中川 真由美氏 (オフィスワン代表)

コミュニケーション力を高め、会話美人を目指しましょう。
申込期限: 2月20日(木)

参加費 無料

キッズコーナー あり

問い合わせ・申し込み 地域振興課 (☎58-2212)

令和2年度石川県立九谷焼技術研究所 研究科研修生2次募集

本科を卒業した者および卒業見込みの者または美術陶芸等に関する専門的知識および技能が同等以上であると認められる者を対象に研究科の研修生を募集します。募集人数は12人です。
 受付期限 2月14日(金) 出願方法 出願書類を直接持参または郵送 試験日 2月21日(金)10時35分～
 合格発表 2月28日(金)10時
 申 石川県立九谷焼技術研究所 (☎57-3340 ☎57-3342)

令和2年度 石川県立小松産業技術専門学校 前期訓練生募集

次のとおり訓練生を募集します。
 訓練科名・自動車整備科・溶接科・情報ビジネス科・生産設備製造科・CADオペレーション科 応募資格 健康で技能習得意欲があり、就職意志がある人で、公共職業安定所長の受講斡旋を受けられる人 受付期限 3月5日(水) 選考日時 3月16日(月) 選考方法 適性検査、書類選考、面接 提出書類 各ハローワークにあります。 申 各ハローワーク
 石川県立小松産業技術専門学校 (☎44-1183 ☎44-4267)

水道検針員 募集

能美市が設置している各世帯・事業所等の水道メーターを2か月ごと(奇数月)の年6回、ハンディーターミナル(携帯用情報端末)で検針する仕事です。女性の方が多数活躍しています。
 対 20歳～70歳までの健康な男女 仕事内容など気になる点がありましたら、下記までお問い合わせください。
 所 能美市水道量水器検針業務受託者 能美市管工事協同組合 業務管理センター (☎55-1206)

成年後見・障害年金無料相談会

成年後見、障害年金などでお困りの方、年金・社会保障の専門家 社会保険労務士がご相談に応じます。お気軽にご相談ください。
 期 2月18日(火)10時～15時 所 能美市立病院2階会議室 申 一般社団法人社労士成年後見センター石川 (☎076-292-2066)
 所 能美市立病院 (☎55-0560)

加賀地区リウマチ講演会

期 2月29日(土)13時30分～15時30分
 所 小松市第一地区コミュニティセンター「まなびラボ」
 講師 堤野みち先生(城北病院リウマチ科)
 演題 「関節リウマチの治療戦略と合併症(骨粗鬆症について)」
 申 日本リウマチ友の会石川支部 高谷さん(☎☎076-261-7914)

加賀丸いもを作ってみませんか

令和2年度「中庄町丸いも娯楽会」の会員を募集します。いろいろな農業体験やイベントを予定しています。
 活動場所 根上地区の丸いも畑、中庄公民館 定 50人 費 1口3000円(丸いも10個)+事務費1人500円 締 2月29日(土)
 申 中庄町丸いも娯楽会事務局 (☎080-1425-9005)

◎こころやすらぐブックフェア◎

こころやすらぐ本の貸し出しや相談窓口の紹介を行います。
 期 3月1日(日)～30日(月)
 所 根上図書館 (☎55-8570)

◎こころの相談(予約制)◎

精神科医がこころに関する相談に対応します。
 申 我が事丸ごと推進課 (☎58-2234)

3月は「自殺対策強化月間」です 講演会やブックフェアを開催します

市では、自殺における基本的な考え方の普及啓発や当事者が支援を求めやすい環境づくり・地域づくりに努めています。
 講演会 「自殺・こころの病を予防するために～寄り添うあなたができること～」
 講師:小幡 大仁氏
 期 3月7日(土)14時～15時30分 (※13時30分開場)
 所 辰口福祉会館 多目的ホール 入場無料
 手話通訳・要約筆記あります

講師プロフィール

幼馴染をうつにより亡くした経験からソーシャル・サポートの必要性を強く感じLight Ring.に入社。若者の自殺、うつのお悩みについて身近な支え手を養成・支援することにより解消されていくことを目指して活動している。

申 健康推進課 (☎58-2235 ☎58-6897)

有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

主要行事・イベント実施予定

時/時間 場/場所 問/問い合わせ 料/料金

2月

16日(日) まなびフェスタ 2020
時/午前の部 10時～、楽器演奏体験 12時30分～、午後の部 13時～
場/根上総合文化会館、根上学習センター、寺井地区公民館
問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)
申し込みや内容など詳細は、広報のみ1月号または市ホームページをご覧ください。

17日(月) ふれあいあいさつデー
朝の登校時間に子どもたちへ声掛けをお願いします。
問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)

令和2年能美市立志式
式典後に記念講演会があります。一般の方も聴講できます。
時/14時～ 場/根上総合文化会館 問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)

22日(土) 地域力創出支援事業成果報告会
公共的な課題を解決するまちづくり活動を支援する「地域力創出支援事業」補助金に令和元年度採択された4団体が活動成果を報告します。
時/13時30分～ 場/市民協働まちづくりセンター「のみにこ」
発表団体：松が岡クラブ、くくり徳山、能美子ども食堂ネットワーク、五間堂歴史文化研究会
問/地域振興課 (☎ 58-2212、☎ 58-2291)

今月の手話

問い合わせ 福祉課 (☎ 58-2230、☎ 58-2294)

「誕生日」

- ①-1、①-2 両手の指をすぼめてお腹のあたりに構え、開きながら斜め下へ出す「生まれる」という意味
- ②-1、②-2、②-3 両手を上下に並べ、同時に親指から順に指を曲げて握る「月日・日にち」という意味



「大正」

- ①-1、①-2 右手の親指と人差し指を鼻の下に沿って右にはね上げ、「口ひげ」を描くようにする



「昭和」

- ①右手の親指と人差し指を伸ばして首にあてる(近づける)
- ②首に沿って軽く前へ出す(「ハイカラー」のイメージ)



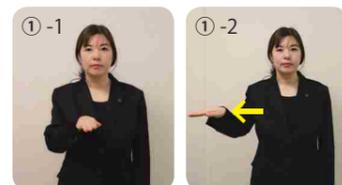
「いつ?」

- ①-1、①-2 「月日・日にち」の手話を表しながら、首をかき上げて疑問の意味を表現する



「平成」

- ①-1、①-2 甲を上、指先を前に向けた右手を水平に右へ動かす



「今月の手話」を動画で確認することができます。市ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。
○トップページ>暮らし>障害者福祉>手話動画

手話ページQRコード▶



このコーナーでは、催しや募集情報など、市に関わるさまざまな情報を掲載しています。



目が不自由な方のための福祉相談会

普段の生活の中で、目が見えない、見えにくいという悩みを抱えていませんか。目が見えない人、見えにくくなって困っている人のための福祉相談会を開催します。また、いろいろな機器を手にとって体験もできます。
期 3月5日(木) 10時～15時 所 能美市役所本庁舎 地下会議室 相談内容 更生相談など 体験内容 音声時計・血圧計・体温計・体重計、拡大鏡、音声パソコン体験、その他日用品の展示・体験
☎ 福祉課 (☎ 58-2230)、石川県視覚障害者協会 (076-222-8781)

障がいのある人もない人も共に暮らしやすいまちへ共生社会づくり講習会の開催

「障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例」(共生社会づくり条例)が令和元年10月から施行されました。共生社会の実現を目指して、地域コミュニティにおける交流や支え合いを広げていくため、地域住民が障がいの日常生活での困りごとや、そうした場面における支援・声かけなどの手法を学べる講習会を開催します。この講習会は、市社会福祉協議会が主催する「春まちぼかぼかプロジェクト」のプログラム⑦として実施します。

期 2月28日(金) 10時～11時30分
所 ふれあいプラザ
主催：石川県障害保健福祉課、福祉課
講座内容
①共生社会づくり条例についての説明
②各障害の特性理解と必要な配慮などを紹介(講師：相談支援センターなごみ 堂前美春氏)
③相談会(参加者の悩みや疑問に講師がお答えします)
☎ 社会福祉協議会 (☎ 58-6200)
☎ 福祉課 (☎ 58-2230) 手話通訳など配慮が必要な方は2月17日(月)までにご連絡ください。

里山の湯月替わり湯

2月の替わり湯は『ドクダミ湯』を予定しています。ぜひご家族やご友人とお楽しみください。
期 2月11日(火・祝) 所 里山の湯(露天風呂) ☎ 大人520円、小人100円、3歳未満無料
☎ 温泉交流館 里山の湯 (☎ 51-2183)



さらいギャラリー情報 2月

能美市美術作家協会による作品を展示しています(敬称略)。
陶芸 書
福島 武山 南草苑 川形 如蘭
☎ 能美市ふるさと交流研修センター「さらい」(☎ 57-1212)

根上学習センター 2月のプラネタリウム定時放映

- 「今日の星空解説」約15分
- 「神秘の光・オーロラ」約13分

放映時間 平日(1回)15時30分
土・日・祝日(2回)11時、14時30分
小学生以上100円 未就学児は保護者同伴をお願いします。定40人
☎ 根上学習センター (☎ 55-8560、☎ 55-8573)

応急手当定期講習会

応急手当の方法を身につけたい、受講してみたいけど1人(少人数)なので申し込みにくいと思っている方などを対象に定期講習会を実施しています。講習では、心肺蘇生とAEDの使用法、止血処置、異物除去などを学ぶことができます。
期 3月14日(土) 13時～16時 所 防災センター 定15人(市内在住または在職の人)持ち物は特に必要ありません。動きやすい服装でお越しください。
☎ 消防本部 警防課 (☎ 58-5119)

能美市空き家対策セミナー

昨今、全国的に問題となっている空き家問題について考えるセミナーを開催します。専門家の方に空き家の対策や、有効活用方法などを講演いただきますので、空き家をお持ちでお悩みの方はぜひこの機会にご参加ください。参加無料、事前申し込みは不要です。
期 3月3日(火) 19時～ 所 寺井地区公民館301会議室 内(公社)石川県宅地建物取引業協会、(特非)くらしの経済情報センターによる講演
☎ 生活環境課 (☎ 58-2217)

星空教室・星空観察会

「星の会」の方々の楽しい解説とともに、季節の星空を楽しみませんか。
星空教室☆エリダヌス座をさがす
期 2月2日(日) 10時20分 所 根上学習センタープラネタリウム 定40人
星空観察会☆冬の星座と大きなダイヤモンド
期 2月29日(土) 19時 所 根上学習センター駐車場(天候不良の場合はプラネタリウム)
☎ 根上学習センター (☎ 55-8560、☎ 55-8573)
予約は不要です。



能美市有料広告募集

能美市有料広告(ホームページバナー、広報紙、のみバス車内額面)を募集します。市ホームページ・トップページの下段にある「広告」バナーをクリックすると、広告の種類や要項が表示されますので、ご希望される方は、ご確認ください。
■申し込み・問い合わせ 市長戦略室 (☎ 58-2204)

有料広告

有料広告

粟生屋源右衛門と青手を守った松山窯

天保2年(1831)5月に吉田屋窯が焼き止めとなり、その窯の譲渡を受けた宮本屋は、古九谷、吉田屋九谷と継承した青手様式から赤絵細描の様式に九谷焼画風を大きく変換しました。ほかの再興九谷諸窯でも赤絵一辺倒となり、細密さを競い合いました。しかし、古九谷以来の色釉薬の技法が軽んじられていく傾向を良しとせず、大聖寺藩では青手の九谷焼を復興するべく領内松山村に藩窯を築き、藩の贈答用品を作らせました。嘉永元年(1848)のことです。絵付け方には、かつて吉田屋窯で錦窯主任だった粟生屋源右衛門を招聘しました。粟生屋は助手に松屋菊三郎を伴ってふたたび青手九谷を作りました。色釉薬は吉田屋九谷と酷似していますが、紺青だけが失透性で「花紺」または「花紺青」と呼ぶ色彩となっています。松山窯の九谷焼のやや灰色を呈した素地は、北陸の曇天や冬の日本海の色に通じ、塗埋めても余白を残しても色釉薬と作風に重厚さを与えるため、北陸の風土を愛する数寄者に好まれたと考えられます。文久3年(1863)、粟生屋源右衛門が他界したのと同時に、藩は松山窯の助成を止めました。その後、民窯として続けましたが明治5年(1872)頃に閉窯しています。

松山窯で養成された名工とその系譜

後年山代窯で名高い大蔵清七や浜坂清五郎、西出吉平、栄谷窯の北出宇与門、勅使窯の山本庄右衛門、東野惣次郎らは皆この窯で養成されました。

なかでも北出宇与門の窯は、江沼郡一の規模をほこりました。その娘婿が三代目を継いだ北出塔次郎です。芸術家肌の塔次郎は「九谷に塔次郎あり」と言われ、昭和11年に陶芸界の巨匠富本憲吉が色絵を学ぶため半年間も

北出の窯に逗留していました。憲吉は古九谷以来の和絵具や金銀彩の技法を塔次郎の窯で習得し、戦後、色絵磁器で「人間国宝」に認定されました。塔次郎の子息不二雄も日展で活躍する一方、父塔次郎同様、後進の育成に熱心で金沢美術工芸大学で教鞭をとり学長までになりました。



松山窯 蕪に遊禽図平鉢(展示中)

粟生屋の助手だった松屋菊三郎も後年の名工のひとりで、小松に開いた九谷焼窯元「松雲堂」の鼻祖となりました。子息は松本佐平で、明治期に活躍し欧米への貿易にも才を示しました。その親族に初代徳田八十吉がおり、古九谷・吉田屋の色釉薬の研究に生涯を費やし名工の名をほしいままにしました。二代八十吉は魁星と名乗った時代に塔次郎と親交があり、富本憲吉の制作信条に影響を受けました。三代に至り古九谷の色を革新的な色使いで表現することに成功し「彩釉磁器」という技法で「人間国宝」に認定されたのは記憶にあたりしいところです。

文化勲章を受章した二代浅蔵五十吉は、初代徳田八十吉に古九谷の色釉薬の奥深さを、北出塔次郎から近代九谷の制作信条を学び、現代九谷に大輪の花を開かせ一時代を築きました。旧寺井町出身であることから多くの自作品を町に寄附し、それを記念して建てられた「浅蔵五十吉美術館」は、九谷陶芸村のなくてはならない観光スポットとなっています。

文：九谷焼資料館館長 中矢進一

人口と世帯数

2020年1月1日現在

●人口 50,267人
(前月比+25)
男 25,057人 女 25,210人
●世帯数 19,306世帯
(前月比+31)

ひぼ・ゆずの ぽんごん ぽんごん

【冬のエコ】省エネで暖かく過ごしましょう

- ・窓は厚手のカーテンや断熱シートで外気を遮断して暖かく
- ・こたつの下にも断熱シート。湯たんぽも効果的!
- ・みんなで一つの部屋に集まってウォームシェア
- ・エアコンやファンヒーターのフィルター掃除もお忘れなく

問い合わせ 生活環境課 (☎ 58-2217)



いしかわ動物園に行こう!

文：いしかわ動物園

■「ミタケ」に大物の予感が...

アムールトラの「ミタケ」は、昨年5月28日に、長野市茶臼山動物園からいしかわ動物園にやってきました。生まれは平成30年6月24日で、まだ1歳7か月。

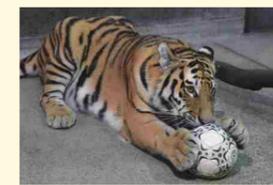
3枚の写真で、ミタケの成長を追ってみましょう。1枚目は生まれて2か月近くがすぎた(左から)「アツミ」「ミタケ」「ホタカ」の3兄妹。ミタケ以外は女の子です。手足は不釣り合いに大きいのですが、体は大きなイエネコくらいでしょうか。2枚目のサッカーボールで遊ぶ姿は当園で写したもので、すでに立派なトラの装いをしていますが、表情やしぐさがまだまだ子どもです。



アツミ、ミタケ、ホタカの3兄妹 (長野市茶臼山動物園提供)

そして3枚目。外の展示場にも慣れてきたので、昨年11月26日に、ホワイトタイガーのクラウンと対面させました。どうです、パチパ

チツという火花の音がきこえるでしょ。体格も貫禄も桁違いのクラウンに、まったくもの怖じしないのです。その後、お腹を見せるなどして、ひとまず先輩トラへの敬意を表しはしますが、心の中では「いつかお前を倒してやる」と思っているのではないのでしょうか。最大のネコ科動物にして、最強の肉食動物でもあるアムールトラ。その本当の魅力が発揮されるのは、これからです。



サッカーボールで遊ぶミタケ



クラウンと初対面

みんなの図書館

おすすめの一般書



甘夏とオリオン
増山 実 [著]
KADOKAWA

大阪・玉出で、失踪した師匠を待ちながら肩を寄せ合い生き抜く落語一門。駆け出しの落語家・甘夏は、深夜の銭湯で寄席を開催することを思いつく。そこはどこか心に穴を抱える人々が集まる場所となり...

おすすめの児童書



ねこと王さま
ニック・シャラット [作・絵]
徳間書店

ある日、ドラゴンのせいで、お城がもえてしまった王さまは、いちばんのともだちのねこといっしょに、町へ引っこして、小さな家にくらすことになりました。けれど王さまは、「王さまのしごと」のほかには、何もできなくて...

■根上図書館

「こどもおはなしランド スペシャル」
日時 2月22日(土) 14時~
場所 学習センター 創作室
出演 「ね、おはなしよんでの会」・「えほんファミリー」
「しんくんシアター」
内容 パネルシアターや人形劇、楽しいおはなしがいっぱい!

■寺井図書館

「らいちゃんミニコンサート」
日時 2月18日(火) 12時30分~13時
出演 ギター三重奏「パエリア」
対象 どなたでも
「知つとるけ 能美の民話」
日時 2月29日(土) 14時~
出演 能美民話の会
内容 語り、佐野町に伝わる民話紙芝居など
対象 どなたでも

■休館のお知らせ

辰口図書館は、3月2日(月)~13日(金)まで蔵書点検のため休館いたします。根上・寺井図書館をご利用ください。

※詳しくは、ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

12/14 デド・モローズやスネゲーロチカと踊りや歌で交流
第6回「ロシア風新年会」開催

ロシア風新年会が寺井地区公民館で開催され、6回目となる今回は、シェレホフ市で開催された児童絵描きコンクールの能美市参加者への授賞式や、ハバロフスク市で日本語を勉強する中学生とのビデオ電話交流をしました。

「デド・モローズ（寒さおじいさん）」とその孫娘の「スネゲーロチカ（雪姫）」が登場すると、105名の参加者は2人のために「子アヒルの踊り」を踊り、日本の「お正月」を歌いました。お礼に2人は参加者全員にかわいいプレゼントを贈りました。そして、最後にみんなで仲良く写真を撮り、2人は笑顔でロシアに帰って行きました。

姉妹都市シェレホフ市の子どもたちが能美市民のために書いた年賀状やハバロフスク市内中学生からの年賀状、シェレホフ地方児童絵描きコンクールの能美市参加者の作品などが数多く掲示された会場内は、とても明るく華やかでした。

また、雑貨販売などさまざまなコーナーがあり、参加者にとって異文化を知る良い機会となりました。



12/22 カピバラとシロフクロウ「ユズ」が再び国造ゆずPR大使に

能美市特産の国造ゆず生産者で構成される「能美市産国造ゆず特別栽培ネットワーク」は、冬至の日、いしかわ動物園のカピバラとシロフクロウ「ユズ」を国造ゆずPR大使に再任命しました。

また、冬至のゆず湯PRとして、国造ゆず生産者から動物園のカピバラに国造ゆずが贈られ、動物園から生産者に特製完熟たい肥が贈られました。

贈呈式後、金城大学短期大学の学生による国造ゆず入りみそ汁のふるまいが行われました。



カピバラは3回目の任命、シロフクロウ「ユズ」は2回目の任命です。

12/14 もしもに備えるいつも
「親と子のきずな防災」講座開催

東日本大震災と熊本地震の二つの大地震を経験し、熊本県在住、親子で防災士の柳原志保さんと次男拓巳くん（中学2年）が能美市防災センターで、日頃から備える大切さを訴えました。

どうしたらすぐに防災に取り組めるのか、女性、母親の視点から日常生活の延長でできる事前の備えをゲームや体験を交えてお話しをいただき、最後に復興ソング「花は咲く」を全員で歌いました。



拓巳さんは、「コミュニケーションは自分から」ということを大切に、「つながる安心は力になる」と話していました。

12/19 寺井小学校で年賀状の書き方指導

寺井小学校の4年生3クラスを対象に、年賀状の正しい書き方を学ぶ授業が行われました。児童たちは、市内郵便局員の方々の指導のもと、年賀状の宛名や文章の書き方、年賀状が宛先まで届くまでの流れなどを学びました。

児童たちは社会科見学で訪問した市の消防署などに宛て、各々が考えた文章や可愛いイラストを添えた年賀状を書きました。



4年2組での授業の様子

祝百寿 いつまでもお元気で

12月17日に中村愛子さん（福島町）、1月2日に角上正一さん（福島町）、1月5日に西本美香さん（佐野町）がめでたく100歳を迎え、井出市長がお祝い状と記念品を手渡しました。

中村さんは、編み物をするのが好きで、小物やベストなどをよく作っていたそうです。穏やかな性格で、長生きの秘訣は「あまり怒らないこと」とご家族が話されていました。

角上さんに長生きの秘訣を尋ねると、「日頃から腹八分の食事を心がけることが大切」と答えていただきました。ご家族からは、お祝いのメッセージが書かれた色紙をプレゼントされていました。

西本さんへお祝い状の贈呈式が行われたはまなすの丘では、ご家族や施設の利用者の方々が集まり、西本さんをお祝いしました。西本さんは「皆さんのおかげです」と喜びの言葉を述べていました。

みんなでつくる博物館プロジェクト!

みんなでつくる博物館プロジェクト「オリジナルしめ飾りと門松をつくらう」を12月21日、こくぞう里山公園交流館で開催しました。

まずは門松を飾る意味をお話し、早速しめ縄づくり! しめ縄には博物館で育てた稲や市内で収穫された稲の藁を使用しました。初めての作業に苦戦しつつも、2020年が良い年になるよう、思いをこめてしめ縄をなってくれました。

門松は、土台の竹に三本の細い竹を立て、その周りに松葉や笹の葉、梅の花に加え、南天や稲穂を挿して華やかに。最後に自分で作ったしめ飾りを付け、完成です!

「制作するだけでなく、その意味や由来を説明いただくことでより理解でき良かった」などの感想をいただきました。

オリジナルしめ飾りと門松をつくらう!



完成した門松と記念撮影!



中村さんご家族



角上さんご家族



西本さんご家族

File14 上清水町



2018/09/27
栄養バランスがよく、食べやすい味付けのお弁当。主食は各自で用意し、みそ汁は畑で採れたものや家にあるものを持ち寄り、スタッフが真心を込めて作っています。

池田：私たちはお年寄りが中心となり参加しているいきいきサロン「ほのぼの会」のスタッフをしています。上清水町は早くからサロンを始めていて、ほのぼの会と名前がついて正式に発足したのは平成9年です。

石田：立ち上げたのは岡田さんのおかあさんなんですよね。

岡田：そうですね。私は池田さんに誘われ、2代目としてお手伝いをさせていただいています。

池田：最初は数人で集まりたいと集まる会だったようです。今は第2・第4木曜日の10時～15時に開催し、毎回20人ほどの参加者がいます。お昼はお弁当をみんなでご食べます。

石田：それと新年会やクリスマス会、神社で花見団子を食べながらの花見会もありますね。

池田：年に1回、バスでの見学会もあり、昨年は観劇を楽しみました。毎月の会は基本的に、おしゃべりやカラオケ、ゲームを楽しみながら交流しています。

石田：ゲームは輪投げやボール投げ、紙飛行機、などなどで、池田さんが考えて作ってきてくれます。

池田：5年前に「ほのぼの会」のスタッフになってから、どうしたら良くなるか参加者と話し合いを重ね相談をして、少しずつ変えていきました。その結果、定期開催やお弁当への変更など今の形になりました。元々別で開催していた



「ほのぼの会」のスタッフ

左から
岡田さん、池田さん、石田さん

「のみ活」は、ほのぼの会の時間内にすることで、参加者が5倍ほどになりました。

岡田：皆さん毎回楽しんでいきます。「楽しかった」と言ってもらえると、やっぱりうれしいです。「ありがとう」と言ってくれるからまた頑張れますね。

池田：来た時も帰る時も、一人ひとりが必ず顔を合わせて挨拶や感謝の言葉を掛けてくれます。素晴らしいことだと思います。今は参加者の多くが女性なので、今後は男性も参加しやすいような内容も考えていきたいです。

File13 泉台町

子どもの頃から泉台町で過ごしてきて、多くの人たちにお世話になってきました。恩返しの気持ちと、さらに活気のある町にしたいという思いから、泉台町南町内会の会長の役職に就きました。町会の運営については、私が他の町内会長に比べて若いということもあり、若い世代としての意見を反映するようにしています。



町内の運動会の様子。末吉さんをはじめ、若い人たちが中心となって盛り上げているそうです。



泉台町南町内会長を務める

すえよし はやと
末吉 隼人 さん

私は町のために各々ができることをやることで、団結力のある町になると思っています。普段私たちが働いている時間帯には、町内の先輩方が子どもたちの通学路の見守り隊などをしてくださることで町の安全が守られています。その代わりに私たちの世代は、休日にある町内の清掃活動やイベントで積極的に動くことで、町の活力を生み出すことができます。

今後も若さを活かして町に貢献していきたいです。



子どもたちの放水体験の様子。消防団に親しみを持ってもらえるように日々工夫をしているそうです。

8年前に泉台町の自衛消防団に入団して、昨年からは団長を務めさせていただいています。私自身、幼少期に火災を経験したことから、「自らの地域は自らが守る」の精神に基づき、同じ志を持つ仲間たちと共に町民の皆さんの「安全・安心」、「住み良いまちづくり」に貢献できればと思います、日々活動しています。

自衛消防団では、定期的な消火栓の点検や町内の夜回りや合同訓練大会に向けての練習などがあり、

皆様のご理解とご協力をいただき活動しています。今年の1月5日には令和初の出初式が行われました。出初式では退団された先輩方にも手伝っていただき、出初め放水や豚汁の振る舞い、大抽選会などを行い、多くの方に来ていただき大盛況でした。

今後も町民の皆さんの期待に応えられるよう団員一丸となって活動していきたいです。



自衛消防団の団長を務める

やまもと しんいちろう
山本 慎一郎 さん

相談

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
弁護士無料法律相談 (1回30分で4人まで) 要予約	ふれあいプラザ 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	13日(木)・26日(水)	13:30～15:30
行政書士特別講座 テーマ:「年輪の知恵」～次代をつなく手立て～	寺井地区公民館 春まちぼかぼかプロジェクト [®] として実施 (無料相談なし) 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	27日(木)	10:00～11:30
心配ごと相談	ふれあいプラザ 辰口福祉会館 根上窓口センター 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200)	5日(水) 15日(土) 25日(火)	13:30～15:30
こころの相談 (精神科医 要予約)	健康福祉センター「サンテ」 問/我が事丸ごと推進課 (☎ 58-2234)	10日(月)	9:30～11:30
高齢者のこころの相談 (精神科医 要予約)	健康福祉センター「サンテ」 問/我が事丸ごと推進課 (☎ 58-2234)	13日(木)	14:30～17:00
消費者生活相談	問/消費生活センター(市役所本庁舎) (☎ 58-2248)	毎週(月)～(金)	10:00～17:00

国際交流

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
日本語教室 対象/市内に在住・在勤の外国人	根上学習センター 岩内コミュニティセンター 託児利用料300円/回 JAIST 学生寄宿舎 寺井地区公民館	1・8・15・22・29日(土) 4・18・25日(火) 4・18・25日(火) 5・12・19・26日(水)	10:00～12:00 10:00～11:30 15:10～16:40 19:30～21:00
国際交流サロン テーマ:中国の北と南のお正月 ★中国の手作り餃子を囲み、楽しい話題で交流を深めましょう。 中国語の歌の披露も予定しています。	寺井地区公民館 301 会議室 参加費/300円 定員/40名(先着順) 要申込 締切日/2月16日(日) 問申/能美市国際交流協会 (☎ 57-3751)	22日(土)	15:00～17:00
世界のともだちサロン	能美市国際交流協会事務所(寺井地区公民館1階) ★外国人と日本人が楽しく交流できるサロンです。 申込みは不要で、どなたでも自由に参加できます。	毎週水曜日	10:00～12:00

市内の犯罪・交通事故など発生状況

～安全で安心な街をつくりましょう～

	2019年12月	2019年累計	累計の前年比
住宅等の侵入盗	2件	21件	+8件
非侵入盗	3件	70件	-3件
交通人身事故	6件	59件	-3件
交通事故死者	0人	2人	+1人
交通事故負傷者	10人	59人	-7人
火災発生	2件	10件	+1件
救急出動	169件	1767件	+73件

今月の口座振替

- 2月25日(火) 口座振替
上下水道料(12月使用分)、後期高齢者医療保険料(第11期)
※上下水道料は、残高不足などで振替できなかった場合、翌月の10日(振替日が休日の場合は翌営業日)に再振替を行います。
- 3月2日(月) 口座振替
固定資産税・都市計画税(第4期)、国民健康保険税(第11期)

ご寄附

ご厚志ありがとうございます
西原物産株式会社様(野々市市)、根上校下婦人会様、連合石川かが地域協議会様、清水敏邦様(大浜町)

ふるさと納税 ご厚志ありがとうございます 12月受付分 4月分～12月分 累計1,044件 42,332,000円

永田 武士 様(福岡県)	高桑 浩 様(金沢市)	富永 俊則 様(愛媛県)	山田 裕介 様(東京都)	眞島 友久 様(千葉県)
荒井 駿 様(東京都)	福嶋 順子 様(東京都)	片山 悟誌 様(和歌山県)	北田 暢也 様(東京都)	濱村 伸治 様(大阪府)
高橋 範行 様(和歌山県)	阿部 速 様(神奈川県)	伊東 文明 様(福岡県)	高橋 孝博 様(東京都)	岡田 悠暉 様(大阪府)
沖田 貴史 様(東京都)	ホアンヴァントアン様(神奈川県)	鈴木 智子 様(静岡県)	茶谷 諒 様(金沢市)	菊地 賢三 様(神奈川県)
小堀 英樹 様(群馬県)	内田 裕人 様(千葉県)	三輪 泰史 様(東京都)	村上 陽子 様(東京都)	中野 文仁 様(東京都)
岡崎 良祐 様(金沢市)	中村 祐二 様(東京都)	加藤 昌明 様(東京都)	西尾 誠士 様(東京都)	奥澤 晋 様(神奈川県)
村岡 督 様(埼玉県)	小野森 一寛 様(小松市)	宮本 安希子 様(東京都)	西田 陽介 様(岡山県)	久保 森俊 様(岐阜県)
谷口 久司 様(滋賀県)	清水 正志 様(群馬県)	木村 直紀 様(東京都)	菅井 三代子 様(東京都)	青木 初美 様(群馬県)

(公表希望者のみ記載)



2月の子育てカレンダー



市内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設で催しや相談会を行っています。お気軽にご参加ください。

行事名	対象・備考	場所	実施日	時間
親子のつどい“にこにこ”	未就園児親子		10・17日(月)	10:00～11:00
赤ちゃんひろば	未就園児親子(1歳まで)	子育て支援センター	14日(金) 25日(火)	13:30～14:30 10:00～11:00
2歳児の会	平成28年4月2日～平成29年4月1日 生まれの未就園児親子(能美市在住)	問/子育て支援センター (☎ 58-8200、☎ 58-8500)	12日(水)	10:00～11:00
わくわくひろば 『ひなまつりの集い』	未就園児親子(1歳から、能美市在住)		26日(水)	10:00～11:00
のびのびキッズ	未就園児	寺井中央児童館 根上中央児童館 辰口中央児童館	7・14・21・28日(金) 14・21・28日(金) 7・14・21日(金)	10:30～11:30
親子サロン	妊娠中のママ～未就園児とご家族 問/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	岩内コミュニティセンター 西二口町公民館 (コミュニティセンター) 粟生コミュニティセンター	4・18・25日(火) 5・12・19・26日(水) 6・13・20・27日(木)	9:30～13:30
のみんひろば (絵本カフェ)	どなたでも 春まちぼかぼかプロジェクトプログラム [®] として実施	子育て支援センター	29日(土)	10:00～14:00
まるにこ親子のひろば	12歳未満で障がいのあるお子さんと保護者 (市内在住者)	粟生コミュニティセンター 問/福祉課 (☎ 58-2230、☎ 58-2294)	22日(土)	10:00～14:00
すくすく相談	持ち物/母子健康手帳 ※3日はカウンセラーの相談あり(要予約)		3日(月)・20日(木)	受付 10:00～10:30
おっぴの相談日	妊婦～産後3か月頃の産婦 持ち物/母子健康手帳、タオル2～3枚	能美市健康福祉センター 「サンテ」 問/健康推進課 (☎ 58-2235、☎ 58-6897)	26日(水)	受付 10:00～11:00
マタニティクラス	①②妊婦 持ち物/母子健康手帳、②のみエプロン ①妊娠中のからだ ②赤ちゃんとママの食生活		①20日(木) ②15日(土)	18:30～20:30 10:00～13:00

子育て支援センター催し

場所、申し込み先、問い合わせ先
子育て支援センター (☎ 58-8200、☎ 58-8500)

のみ子育て講座 『子どもに合った子育てについて 考えてみませんか』

子どもとの関わりを良くするためにはどうしたらよいか、一緒に考えましょう。
※昨年度、開催していた「子どもをむずかしくしない子育て講座」と内容は同じものです。

日時: 2月21日(金) 10:00～11:30
対象: 18歳未満のお子さんをお持ちの保護者
講師: 臨床心理士 谷口亘
託児: 10人(能美市在住の未就園児)
申込締切: 2月19日(水)

育児講座 『母親の役割・父親の役割』

母親の役割と父親の役割の大切さを一度考えてみませんか。

日時: 3月12日(木) 10:00～11:30
対象: お子さんをお持ちのすべてのご家族
講師: 多賀クリニック小児科医 多賀千之氏
託児: 15人(能美市在住の未就園児)
託児申込受付: 2月25日(火) から
申込締切: 3月11日(水) まで
≪多賀先生の子育てセミナーラリーカード≫をお持ちの方はご持参ください。

『ふたごちゃん・みつごちゃんの会』

多胎児を育てている保護者の交流の場です。

日時: 2月5日(水)
10:00～11:00
対象: 多胎児と保護者
(能美市在住)



第44回全日本競歩 能美大会応援 ウォーキング

2020 **雨天決行** ※内容が一部変更となる場合があります

3/15 SUN

8:30 ~ 現地到着後、大会観戦・自由解散
※受付開始 8:00より

集合場所 寺井地区公民館

参加費 一般 500円 中学生以下 300円

定員 100名

■ウォーキングコース【約 3.6 km】
寺井地区公民館 → 根上総合文化会館



※イベントの詳細や申し込み方法は市内主要施設に設置してあるチラシまたは能美市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 能美市ふるさと振興公社 (☎ 52-8032)

テレビ金沢
「となりのテレ金ちゃん」でお馴染み /

塚田誉アナと
一緒に大会を
観戦しよう!



©テレビ金沢

参加者
特典

当日飲食ブースで使える
割引券プレゼント!

カーブス能美寺井

1週間無料
体験チケット
プレゼント!

参加者
特典

山下晴子氏講演会 『私と彫刻』

市内各所で作品を見ることができる、能美市在住の世界的彫刻家、山下晴子氏を博物館友の会新春講演会にお招きし、『私と彫刻』の演題でお話いただけます。申し込みは不要で入場無料となっておりますので、どなたでもお気軽にお越しください。

日時…2月3日(月) 10時30分開演

会場…辰口図書館2階

※図書館は休館日です。北側入り口からお入りください。

講師…山下晴子氏(彫刻家)



物見山運動公園の作品



能美市役所の作品

詳しくは博物館事務局へ!

博物館友の会に興味のある方は博物館事務局まで。
申し込み・問い合わせ 博物館事務局 (☎ 52-8050) 日曜・月曜休館

アライグマ防除講習会が開催されます

能美市ではアライグマ防除計画を策定し、アライグマを地域から排除するよう取り組みを行っています。アライグマの捕獲には、通常狩猟免許の取得が必要ですが、この防除講習会を受講していただくことで、罠を仕掛けることができますようになります。アライグマの被害に遭われている方は、ぜひご参加ください。

日時 2月18日(火)
19:00~21:00

場所 辰口福祉会館



市内在住の方が対象です。防除従事者登録のため事前予約が必要です。

問い合わせ・申し込み
生活環境課 (☎ 58-2217 FAX 58-2292)